

2018年度 日本写真学会年次大会参加費についての

お詫びと訂正

先般より日本写真学会年次大会のご案内と参加のお誘いを申しあげておりますが、その参加要領について重大な誤記がございました。

ここに深くお詫び申しあげますとともに、下記のように訂正いたしますので、こちらに基づいていただけますようお願いいたします。(2018年5月12日)

参加要領

誤

参加費

会員： 一般 ~~6,000円~~, 学生 2,000円, シルバー (60歳以上) 6,000円
非会員： 一般 10,000円, 学生 3,000円, シルバー (60歳以上) 6,000円

正

参加費

会員： 一般 9,000円, 学生 2,000円, シルバー (60歳以上) 6,000円
非会員： 一般 10,000円, 学生 3,000円, シルバー (60歳以上) 6,000円

一般会員の参加費は昨年と同じく9,000円となります。

申し訳ございません。

学会の財政事情逼迫の折、この金額でお願いいたします。

参考

期日：2018年6月20日(水)～6月21日(木)

会場：千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33,

URL: <http://www.chiba-u.ac.jp/access/nishichiba/index.html>

交通： JR 総武線「西千葉駅」徒歩5分, 京成千葉線「みどり台駅」徒歩7分

主催：一般社団法人 日本写真学会

協賛：画像関連学会連合会(日本画像学会, 日本印刷学会, 画像電子学会)

問い合わせ先：日本写真学会事務局

〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内

TEL 03-3373-0724, FAX 03-3299-5887, URL: <http://www.spstj.org/>

2018年度 日本写真学会年次大会 講演プログラム

期日：2018年6月20日(水)～6月21日(木)

会場：千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館 (最終ページに案内図を掲載しています)
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33,

URL: <http://www.chiba-u.ac.jp/access/nishichiba/index.html>

交通： JR 総武線「西千葉駅」徒歩5分, 京成千葉線「みどり台駅」徒歩7分

主催：一般社団法人 日本写真学会

協賛：画像関連学会連合会 (日本画像学会, 日本印刷学会, 画像電子学会)

問い合わせ先：日本写真学会事務局

〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内

TEL 03-3373-0724, FAX 03-3299-5887, URL: <http://www.spstj.org/>

画像関連学会連合会 合同大会の内容：

- ・日本写真学会年次大会の会期を含めた6/19~22日には、日本画像学会(6/19~21)、日本印刷学会(6/21-22)の年次大会が併催されます。日本写真学会年次大会に参加される方は、これらの大会の講演その他の催しへの参加が可能です。各学会の講演プログラム、会場については、それぞれの学会ホームページ等でご確認ください。
- ・6/21のインタラクティブセッション(ポスター発表)は、日本画像学会、日本印刷学会との合同開催です。

特別企画 3階レセプションホール

特別講演

6/20(水) 14:30~15:20

『国語科で育むリテラシーと写真の語り』

松山 雅子 (大阪教育大学)

講師紹介：松山 雅子 (まつやま まさこ) 大阪教育大学教育学部 教授

研究分野：教科教育学, 教科教育, キーワード：動画, リテラシー, メディア・リテラシー, 文化的アプローチ, テレビ・アニメーション, 自己認識, 国語科メディア学習プログラム, 教員教育, イギリス国語科教育, メディア, アニメのゲーム化による物語構造と受容反応の分析に基づくリテラシー教授の実証的研究, 現在メディア文化における子どもの物語受容メディア文化, 児童, 物語受容など。自己認識としてのメディア・リテラシー, 文化的アプローチによる 国語科メディア学習プログラムの開発の第一人者。

パネルディスカッション

6/20(水) 17:20~18:10

『デジタルの世界で活躍するプロ写真家のワークフロー』 茂手木 秀行, 大和田 良, 清水 哲朗

パネラー紹介

茂手木 秀行 (もてぎ ひでゆき)：1962年東京都大田区生まれ。日本大学芸術学部写真学科を卒業後、1986年、マガジンハウス入社。以来24年間フォトグラファーとして雑誌「クロワッサン」、「ターザン」、「ポパイ」、「ブルータス」を経て2010年フリーランスとなる。1990年頃よりデジタル加工を始め、1997年頃からは撮影もデジタル化し、編集・デザイン・印刷現場との折衝・調整業務を経験。ポストプロダクションから「撮影」を見るという視点も持つ。

大和田 良 (おおわだ りょう) 1978年仙台市生まれ。東京工芸大学芸術学部写真学科卒業、同大学院芸術学研究科メディアアート専攻修了。2005年スイスエリゼ美術館による「ReGeneration.50 Photographers of Tomorrow」に選出され以降国内外で作品を発表。

清水 哲朗 (しみず てつろう) 1975年横浜市生まれ。日本写真芸術専門学校卒業後、写真家・竹内敏信事務所入社。23歳でフリーランスとして独立。独自の視点で自然風景からスナップ、ドキュメントまで幅広く撮影。2007年にはNHK教育テレビ『趣味悠々』デジタル一眼レフ風景撮影術入門 講師として出演。2005年『路上少年』で第1回名取洋之助写真賞受賞、2013年「日経ナショナル ジオグラフィック写真賞 2013年」など受賞歴多数。

- 一般社団法人 日本写真学会 社員総会 6/20(水) 9:00~9:40 3階レセプションホール
- 一般社団法人 日本写真学会 学会賞授賞式 6/20(水) 11:30~12:00 3階レセプションホール
- 受賞講演&一般講演 A会場 13件 6/20(水) 9:50~18:10 3階 レセプションホール
- B会場 19件 6/20(水) 9:45~18:10 3階 会議室 4
- インタラクティブセッション 28件
- ショートプレゼンテーション 6/21(木) 10:00~11:37 1階 大ホール
- ポスター発表 6/21(木) 13:00~16:00 3階 レセプションホール

【プログラム】

第1日 (6月20日)

3階 レセプションホール

9:00~9:40 一般社団法人 日本写真学会 総会

9:50~11:10 受賞講演&一般講演

座長 大関 勝久 (国立映画アーカイブ)

OA-01 草創期のカラー写真「山端祥玉の撮った16mmフィルム」

高田 俊二 (千葉大学)

OA-02 1939年ニューヨーク万国博覧会における山端祥玉の仕事

白山 眞理 (日本カメラ財団)

座長 白山 眞理 (日本カメラ財団)

OA-03 現存する幕末期ダゲレオタイプの調査と持続可能型文化財保存ネットワーク構築の試み

山口 孝子¹, 三木 麻里², 高橋 則英³, 荒木 臣紀⁴

(¹東京都写真美術館, ²フリーランス・写真修復家, ³日本大学, ⁴東京国立博物館)

OA-04 「写真技法と保存の知識 デジタル以前の写真ーその誕生からカラーフィルムまで」日本語版刊行

に寄せて 白岩 洋子 (白岩修復工房)

11:10~11:30 休憩

11:30~12:00 学会賞 授賞式

12:00~13:00 昼食休憩

13:00~14:20 受賞講演&一般講演

座長 大関 勝久 (国立映画アーカイブ)

OA-05 劣化したフィルムに対する映画的手法を活用したプリント複製並びに評価手法について

清野 晶宏¹, 山口 孝子², 千陽 裕美子¹ (¹IMAGICA, ²東京都写真美術館)

座長 山口 孝子 (東京都写真美術館)

OA-06 フィルム特性データからの色再現シミュレーション

水口 淳¹, 大関 勝久² (¹カメラ・写真技術解説家, ²国立映画アーカイブ)

座長 桑山 哲郎

OA-07 皮膚内部の色素成分推定手法を用いた目の下のクマの成分解析

赤穂 莉奈, 廣瀬 未紗, 津村 徳道 (千葉大学)

OA-08 写真展示における照明効果について

吉野 弘章 (東京工芸大学)

14:20~14:30 休憩

14:30~16:00 特別講演&一般講演

座長 小林 裕幸 (千葉大学)

OA-09 国語科で育むリテラシーと写真の語り

松山 雅子 (大阪教育大学)

OA-10 写真を利用したインクルーシブ教育の実践報告

鈴木 敬子 (神奈川県立近代美術館)

OA-11 活動報告：日本カメラ博物館 子供向けワークショップについて

山本 一夫 (日本カメラ財団)

16:00~16:10 休憩

16:10~17:10 受賞講演&一般講演

座長 豊田 堅二 (日本大学)

OA-12 デジタルカメラの光学技術を利用した撮影領域拡大

杉森 正巳, 椋梨 将行, 徳永 辰幸 (キヤノン)

OA-13 フルサイズカメラで携帯内蔵カメラと同等の画像是得られるか

歌川 健

OA-14 ハイブリッドインスタントカメラ instax SUQUARE SQ10 の開発

藤井 武, 杉山 憲志 (富士フイルム)

17:10~17:20 休憩

17:20~18:10 パネルディスカッション

座長 茂手木 秀行 (写真家)

OA-15 デジタルの世界で活躍するプロ写真家のワークフロー

茂手木 秀行, 大和田 良, 清水 哲朗 (写真家)

3階 会議室 4

9:45~11:25 受賞講演&一般講演

座長 加藤 隆志 (富士フイルム)

OB-01 銀ナノ粒子を用いた有機/無機ハイブリッド熱電変換材料の創製

白石 幸英, 星野 聡, 大島 啓佑, 秦 慎一, 戸嶋 直樹 (市立山口東京理科大学)

OB-02 ベニバナ色素の緑色金属光沢の光学特性について

山田 勝実, 佐々木 麻衣子, 矢島 仁, 高橋 圭子, 大島 正人, 平岡 一幸 (東京工芸大学)

OB-03 島状金ナノ粒子を固定化した ITO 電極上でのポリ(3,4-エチレンジオキシチオフェン)のエレクトロクロミック特性

田中 優貴, 山田 勝実 (東京工芸大学)

座長 白石 幸英 (市立山口東京理科大学)

OB-04 蛍光ナノ粒子を用いた高感度タンパク定量 in-vitro/in-vivo イメージング技術

郷田 秀樹¹, 岡田 尚大¹, 古澤 直子¹, 中山 慎¹, 渡辺 泰宏¹, 中野 寧¹, 権田 幸祐²
(¹コニカミノルタ, ²東北大学)

OB-05 機能性色素会合体の配列制御と物性に関する研究

加藤 隆志 (富士フイルム)

11:25~13:00 昼食休憩

13:00-14:00 一般講演

座長 長縄 直崇 (名古屋大学)

OB-06 ゼラチンを用いた有機ゲル電解質 (3)

木口 実朋, 柴 史之, 大川 祐輔 (千葉大学)

OB-07 粒子内部に構造欠陥を含むハロゲン化銀乳剤の調製

高田 俊二, 久下 謙一 (千葉大学)

OB-08 原子核乾板における潜像中心と現像銀粒子の状態と安定性

谷 忠昭¹, 中 竜大², 内田 孝幸³ (1日本写真学会フェロー, ²名古屋大学, ³東京工芸大学)

14:00~14:10 休憩

14:10-15:30 一般講演

座長 宮本 成悟 (東京大学)

OB-09 暗黒物質検出用原子核乾板における低 pAg 効果の分析

谷 忠昭 (日本写真学会フェロー)

OB-10 超微粒子原子核乾板の荷電粒子に対する発光応答の研究

白石 卓也, 市来 浩勝, 中 竜大, 佐藤 修 (名古屋大学)

OB-11 超微粒子原子核乾板における特性とその応用

中 竜大¹, 梅本 篤宏¹, 白石 卓也¹, 市来 浩勝¹, 多田 智美¹, 小林 龍太¹, 福澤 佑哉¹, 轟 祈¹, 佐藤 修¹, 久下 謙一² (1名古屋大学, ²千葉大学)

OB-12 微粒子原子核乳剤を用いた高分解能冷・超冷中性子検出器の開発

長縄 直崇¹, 有賀智子², 栗野章吾¹, 河原宏晃¹, 北口雅暁¹, 日野正裕³, 広田克也¹, 三島賢二⁴, 清水裕彦¹, 多田智美¹, 田崎誠司³, 梅本篤宏¹ (1名古屋大学, 2九州大学, 3京都大学, 4高エネルギー加速器研究機構)

15:30~15:40 休憩

15:40-16:40 一般講演

座長 中 竜大 (名古屋大学)

OB-13 原子核乾板を用いた陽子線 LET の精密測定

木村 充宏 (名古屋陽子線治療センター)

OB-14 原子核乾板デジタルアーカイブス計画 ー過去の宇宙線・加速器実験データの共有・公開 ー

児玉 康一¹, 神谷 剛宏¹, 市村 雅一², 中村 光廣³ (1愛知教育大学, 2弘前大学, 3名古屋大学)

OB-15 ダブルハイパー核研究のための現像とエマルジョン解析

吉本 雅浩, Aye Moh Moh Theint, 金原 慎二, May Sweet, 後藤 良輔, 大橋 正樹, 長瀬 雄一, 葛谷 亮太, 村本 尚洋, 藤井 智也, 永田 亘, 星野 香, 仲澤 和馬 (岐阜大学)

16:40~16:50 休憩

16:50-18:10 受賞講演&一般講演

座長 児玉 康一 (愛知教育大学)

OB-16 写真乾板を用いたニュートリノ研究とその他分野への応用

有賀 智子 (九州大学)

OB-17 ラドン変換を用いた 3次元ミュオン CT の応用可能性

長原 翔伍, 宮本 成悟 (東京大学)

OB-18 宇宙線ミュオン CT 観測による大室山スコリア丘単成火山の内部構造探査計画

宮本 成悟¹, 長原 翔伍¹, 森島 邦博², 小山 真人³, 鈴木 雄介⁴ (1東京大学, 2名古屋大学, 3静岡岡大学, 4伊豆半島ジオパーク推進協議会)

OB-19 原子核乾板による宇宙線ミュオンラジオグラフィの現状・課題・展望

森島 邦博, 西尾 晃, 久野 光慧, 眞部 祐太, 北川 暢子, 横井 拓人 (名古屋大学)

第 2 日 (6 月 21 日)

日本画像学会, 日本印刷学会, 日本写真学会 合同セッション

1 階 大ホール

講演番号末尾の i は日本画像学会, p は日本印刷学会, f は日本写真学会を表します.

10:00~10:45 インタラクティブセッション ショートプレゼンテーション (1)

INP-01f 写真化学的手法によって得られる金-銀中空ナノ構造体の生成過程

古谷 聡司, 柴 史之, 大川 祐輔 (千葉大学)

INP-02i グラビアオフセット印刷法により形成した微細銀グリッド配線に導電性ポリマーを積層した透明電極

橋本 夏樹, 大沢 正人 (アルバック)

INP-03p 食品包装インキ関係のレギュレーション

内田 秀磨, 村竹 浩明 (DIC)

INP-04f 電気化学的手法と写真現像の併用による電極上への 1 次元銀ナノ構造体生成 (3)

宮下 拓真, 齊藤 慎, 柴 史之, 大川 祐輔 (千葉大学)

INP-05i ゴムローラに対する紙の摩擦特性~ 紙粉の影響~

佐藤 陽平, 浅田 岬, 月山 陽介, 新田 勇 (新潟大学)

INP-06p 2,4-diaminobenzenesulfonic acid をカウンターアニオンとした光両性物質発生剤

丸茂 拓也, 高原 茂 (千葉大学)

INP-07f 銀塩感光材料の潜像核分散とプラズモン共鳴発光による放射線飛跡の検出 (3): 顕微鏡システムの改良によるバックグラウンド光の低減

久下 謙一¹, 安達 考洋¹, 梅本 篤宏², 中 竜大², 小平 聡³ (1千葉大学, 2名古屋大学, 3量研機構)

INP-08i 広視野レーザ顕微鏡による紙粉付着量の評価~ ゴムローラの真実接触面観察~

津守 哲矢, 加藤 桂介, 月山 陽介, 新田 勇 (新潟大学)

INP-09p 多孔金属箔開発とその応用展開

澤田 宏和, 川口 順二 (富士フイルム)

INP-10f 刃状転位を導入した沃臭化銀結晶を有する原子核乾板の検討
西尾 晃, 森島 邦博, 北川 暢子, 久野 光慧, 眞部 祐太, 桑原 謙一, 吉田 哲夫 (名古屋大学)

INP-11i フォトリソグラフィ技術を用いた酸化ニオブ薄膜による干渉色の混色
阿部 裕太, 前田 秀一, 小松 功 (東海大学)

INP-12p 反応誘起相分離における塗膜内の材料分布形成とそれに伴う膜形状の変化
吉原 宏和, 山村 方人 (大日本印刷)

INP-13f 原子核乾板検出器性能向上のための支持体探索
眞部 祐太, 森島 邦博, 北川 暢子, 西尾 晃, 久野 光慧 (名古屋大学)

INP-14i ミセル電解銅フタロシアニン膜の酸化還元に伴う結晶転移
加藤 雄大, 宮良 祐美, 星野 勝義 (千葉大学)

10:45~10:55 休憩

10:55~11:37 インタラクティブセッション ショートプレゼンテーション (2)

INP-15i PVA ゲルを用いた新規インクジェット射出速度の制御手法
前嶋 麻緒 (東京農工大学)

INP-16i 回転スクリーンを用いた体積型立体表示・3D 表示の視認性向上
武藤 建, 面谷 信 (東海大学)

INP-17p 書籍の劣化による耐折強さの低下とその要因
望月 有希子, 江前 敏晴 (筑波大学)

INP-18i 紙基板上に作製した分散型 EL の電気的な回路構造の評価
竹田 直樹, 佐藤 利文 (東京工芸大学)

INP-19f ミューオンラジオグラフィによる斑鳩町春日古墳墳丘内の画像化
石黒 勝己 (奈良県立橿原考古学研究所)

INP-20p 眼底画像の統合解析システムの提案と空間周波数を用いた網膜領域分類
茂出木 敏雄 (大日本印刷)

INP-21i 溶液プロセスによる短チャンネル有機トランジスタの高移動度化: MoO₃ 塗布注入層を用いた接触抵抗低減
饗庭 智也, 永瀬 隆, 小林 隆史, 貞光 雄一, 内藤 裕義 (大阪府立大学, 大阪府立大分子エレクトロニックデバイス研, 日本化薬)

INP-22f カラー画像のための可逆輝度向上手法
平岡 琴子, 今泉 祥子 (千葉大学)

INP-23p 色覚異常の程度判別のための簡易色覚検査表
能勢 将樹, 大平 文, 東 吉彦, 内川 恵二 (リコー, おおたけ眼科, 東京工芸大学, 神奈川工科大学)

INP-24i 交流インピーダンス法による pn 接合型有機半導体積層膜の電荷輸送特性解析
南田 瑛介, 中村 一希, 小林 範久 (千葉大学)

INP-25f 切り取り攻撃に対する耐性を考慮した情報埋込み法
森永 早織, 今泉 祥子 (千葉大学)

INP-26i AccurioPress C6100 シリーズにおける RU-518 のデカラー性能向上
角田 旭 (コニカミノルタ)

INP-27f 日本の写真黎明期におけるカロタイプの受容に関する研究Ⅱ 一島津家史料にのこされた翻訳カロタイプ技法書について
安藤 千穂子, 岩崎 仁 (京都工芸繊維大学)

INP-28i 微小液滴衝突形状解析による高時間分解動的界面張力測定
山岡 夏樹, 横田 涼輔, 平野 太一, 美谷 周二朗, 酒井 啓司 (東京大学)

3階 レセプションホール

13:00~16:00 インタラクティブセッション ポスター発表

参加要領

参加費

会員： 一般 9,000 円, 学生 2,000 円, シルバー (60 歳以上) 6,000 円

非会員： 一般 10,000 円, 学生 3,000 円, シルバー (60 歳以上) 6,000 円

当日受付にて承ります。

- ▶ 賛助会員の方の参加費は会員参加費と同一です。
- ▶ 非会員の方で、年次大会当日までに入会手続きを取って頂けば、会員価格での参加が可能となります。入会申込はこちらから⇒ http://spstj.org/member/form_member1.php
- ▶ 参加登録された方は、日本画像学会、日本印刷学会の講演その他の催しにも参加できます。参加の際は、参加証をご提示ください。予稿集、一部の催しは別料金となります。詳しくは各学会 HP をご覧ください。
- ▶ 日本画像学会、日本印刷学会の大会に参加された方は、日本写真学会の年次大会にも参加できます。参加の際は、参加証をご提示ください。予稿集は別料金となります。

参加事前登録 (登録締切 2018 年 6 月 1 日(金))

写真学会のホームページ <http://www.spstj.org> の「更新情報」あるいは左肩「イベント」から、年次大会の参加申込フォームへお入り下さい。写真学会事務局の E-mail : spstj@pht.t-kougei.ac.jp か Fax : 03-3299-5887 でもお申込みも頂けますが、その場合は『2018 年度年次大会参加』と明記の上、参加者氏名、所属、連絡先、資格区分もお知らせ願います。当日参加も大歓迎ですが、できるだけ事前申込みをして下さい。

懇親会

日時： 6 月 20 日(水) 18:30~19:45

会場： 千葉大学生協 (フードコート 2)

申込： 当日会場入口にて承ります

参加費： 2,000 円

発表者、講演者と参加者の懇親を深めるために、第一日目の夕方に合同の懇親会を開催いたします。皆様お誘い合わせのうえご参加ください。

2018 年度 一般社団法人 日本写真学会 年次大会 実行委員会

実行委員長： 久下 謙一 (千葉大学) ,

実行委員： 飯野 裕明 (東京工業大学), 岩崎 仁 (京都工芸繊維大学), 半那 純一 (東京工業大学), 大川 祐輔 (千葉大学), 福田 努 (名古屋大学), 鈴木 博文 (ニコン), 河合 清 (富士フイルム), 森島 邦博 (名古屋大学), 中 竜大 (名古屋大学), 加藤 隆志 (富士フイルム), 白山 眞理 (日本カメラ財団), 鈴木 敬子 (神奈川県立近代美術館葉山), 大関 勝久 (国立映画アーカイブ), 山口 孝子 (東京都写真美術館), 岩崎 仁 (京都工芸繊維大学), 山田 勝実 (東京工芸大学), 宮本 成悟 (東京大学), 有賀 智子 (九州大学), 長縄 直崇 (名古屋大学), 西垣 ひとみ (日本大学), 津村 徳道 (千葉大学), 木村 充宏 (名古屋陽子線治療センター), 桑山 哲郎, 柴 史之 (千葉大学)

日本写真学会事務局： 山岸 治



会場への案内図